



2025年6月27日

誤って乗車されたお客様を降車させる際に入換車両が動き出した事象について

6月27日（金）札幌駅構内において、入換車両（※）に誤って乗車されたお客様を車掌が乗務員乗降ドアから降車させる際に列車が動き出した事象が発生しました。

ご利用のお客様には、ご不安な思いをおかけしましたこととお詫び申し上げます。

1. 発生日時 2025年6月27日（金）8時32分頃
2. 発生場所 函館線 札幌駅構内（札幌市北区北6条西4丁目）
3. 関係列車 入換車両（5両編成 定員 283 名）
（旭川 6時46分発 札幌行き 特急カムイ4号として到着した車両）
4. 概況 特急カムイ4号で到着した車掌は、札幌駅でお客様の降車確認を終了後、お客様用の乗降ドアを閉めてホームにいました。その際、誤って乗車されたお客様1名が車内に残っていたため、再度車両に乗り込み、乗務員乗降ドアからお客様を降車させていましたが、その際に車両が動き出した事象が発生しました。
この車両は入換車両であり、他に乗車されていたお客様はいませんでした。また、この事象によるけが人はおりませんでした。
5. 原因 車掌が誤って乗車されたお客様を認め、降車させる手配を行う際に、本来は関係者と打ち合わせをして車両が動かない手配をすべきところ、これをせずに乗務員乗降ドアを開けてお客様を降車させたため。
6. 再発防止策 車掌に対し本事象の周知と注意喚起を実施し、同種事象の再発防止に努めて参ります。
7. 会社コメント 北海道運輸局による強化型保安監査体制の中、このような事象が発生させてしまい、お客様や関係する皆様にご心配をおかけしましたこととお詫びいたします。

※ここでいう入換車両とは、列車が終着駅に到着後、別のホームから出発させる際、一度引上げ線に移動してから、出発するホームに移動しますが、この一連の動きをするお客様が乗車されていない車両のことを言います。